

令和5年2月17日

保護者様

我孫子市立湖北中学校
校長 大島 慎一

令和4年度 学校評価アンケートについて（お知らせ）

陽春の候、保護者の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃から本校の教育にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、学校評価につきまして、アンケートの結果をお知らせいたします。皆様からいただいた声をもとに、次年度以降も本校の教育活動の改善を図り、生徒や保護者、地域の皆様から信頼される学校作りを目指してまいります。

今後とも保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

項目	番号	質問内容 ◆質問項目に対し、Aよくできている、Bできている、Cあまりできていない、Dできていないの四択で回答。 (保護者はEわからないの5択) ◆その内、A+Bを肯定的意見、C+Dを否定的意見として考える。	肯定的意見(A+B)				
			生徒	保護者	教職員	平均	R ³ 昨年度
学校運営	1	学校はHPや学校・学年だより等で教育方針・内容、生徒たちの様子を知らせている		94%	95%	95%	95%
	2	学校は保護者や地域と連携した教育を行っている		87%	100%	93%	83%
	3	学校は生徒についての指導や支援・相談を適切に行っている		90%	95%	93%	89%
	4	学校は社会ルールやマナーを身につけさせようとしている		89%	90%	90%	93%
学習指導	5	一人一人の生徒を大切に、生徒のニーズに応じた指導や支援・授業を行っている	91%	80%	100%	90%	84%
	6	家庭学習の習慣が身につくように指導している(身につけている)	69%	52%	74%	65%	72%
	7	伝統や文化についての学習を実施している		97%	95%	96%	93%
	8	小集団を有効に活用した授業を行っている(グループ学習は楽しく、学力がつくと思う)	92%		100%	96%	86%
学校生活	9	生徒は学校生活を楽しんでいる	92%	91%	95%	93%	93%
	10	生徒は進んで挨拶できる	92%	82%	100%	91%	90%
	11	生徒は思いやりがあり、人に親切である	98%	92%	100%	97%	93%
	12	生徒は積極的に清掃に取り組んでいる	97%		100%	98%	93%
	13	生徒は積極的に歌声活動に取り組んでいる	93%	94%	89%	92%	86%
	14	先生は生徒の悩みや相談へ親身に対応している	92%	88%	100%	93%	86%
健康・安全	15	生徒は交通のルールやマナーを守っている	99%	85%	100%	95%	90%
	16	生徒は安全に注意して学校生活を送っている	98%	89%	95%	94%	87%
その他	17	生徒は部活動に楽しく取り組んでいる	93%	85%	95%	91%	89%
	18	学校はいじめのない学校づくりに取り組んでいる	89%	86%	100%	92%	85%
	19	学校はコロナ対応について社会の状況を考慮しながら適切に教育活動を行っている	91%	93%	100%	95%	92%
	20	湖北中学校区では小中一貫教育の充実に努めている	85%	71%	67%	74%	

【学校経営を問うアンケートについて】

- ・行事、生徒の様子をできる限り HP の更新を行い情報提供や発信を続けてきた。学校の様子を伝える手段として、来年度も取り組んでいきたい。
- ・学期に1回、授業参観を行い、体育祭・歌声コンクール・文化祭など生徒の活動を見ていただく機会をことができ、保護者の喜びの声とたくさんの励ましの言葉をいただいた。
- ・学校は社会ルールやマナーを身につけさせようとしているという項目では、若干ポイントが下がっている。SNS 利用によるトラブルが少なからず起こったり、交通マナーでのご意見をいただいたりしていることがあり、なかなか減らない。今後も道德の授業や生徒会活動を通して、継続的な啓発を行いたい。

【学習・学習指導を問うアンケート】

- ・生徒の授業に対する肯定的な意見が多かった。また、協力して授業ができたという生徒が9割を超えた。自分で考えたり、仲間の意見を聞いたりして深める学習が定着しつつある。
- ・タブレットを利用して、スカイメニューや Teams を活用し、プリントを配布し提出させる作業をタブレットから提出させる教科もあった。
- ・「伝統・文化についての教育」については、校外学習と宿泊学習ができたため、仲間との旅から新しい出会いややる気を生み、より効果を実感している。
- ・家庭学習の項目については、昨年度より7ポイント下がった。ODOP 等で課題は出しているが、実践が伴っていないことがうかがえる。部活動などの制限も減り、通常の活動が増えていく中で、生徒が自分の目標を設定して、主体的に学ぶ姿勢を大切にできるようにしていきたい。今回のアンケートを通して1番の課題は、この項目である。「家庭学習の習慣化」から「必要感がある充実した家庭学習」への転換が求められていると感じる。

【生徒の学校生活を問うアンケート】

- ・思いやり、清掃、歌声のポイントが4～6ポイント上がっていることから、今年は活動の場面が増えたことや感謝の気持ちを持って行動したことが結果に表れたと考えられる。
- ・「悩み事や相談事に親身に対応している」は昨年より大幅に向上している。毎学期行う教育相談で生徒と向き合える時間を大切にしてきた効果を実感している。

【健康や安全についての意識を問うアンケート】

- ・交通のルールやマナーなどについての生徒の意識は高い状況である。しかし、住民の皆様からマナーに関する連絡をいただくことも少なくない。今年度は、職員による安全指導を強化してきた。来年度も各家庭や地域、生徒会活動と連携して安全指導に努めていきたい。

【教員の授業力や適正な評価を問うアンケート】

- ・全体的に、教職員として努力しているという結果が出ているが、それだけでなく、生徒や保護者の視点を常に持って教育活動に取り組むことを大切にし、教職員の資質向上に励みたい。
- ・いじめのない学校作りについては、保護者・生徒とも昨年度より肯定的な意見が増えた。しかしながら、まだ1割を越える保護者・生徒が不十分と考えている。今後も道德の授業や生徒会活動を通して、継続的な啓発を行いたい。
- ・昨年よりも「部活動を楽しみにしている」の評価が高くなった。年間を通して制約がある中で活動しているが、部活動ができる喜びを感じている生徒が多いことの表れと考える。今後もその時の状況によりできることを見極め、活動していきたい。